



## 謎に包まれた江戸時代の洋風画家・亜欧堂田善、17年ぶりの大規模回顧展!

会 期 2023年1月13日(金)―2月26日(日) 前期:1月13日(金)～2月5日(日)／後期:2月7日(火)～2月26日(日)  
 開館時間 10:00―18:00(金・土曜日は20:00まで)※入場受付は閉館の30分前まで  
 休 館 日 2月6日(月) ※休室日 1月30日(月)  
 観 覧 料 一般1,200円(960円)、大学生700円(560円)、小・中学生、高校生無料  
 ※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 ※()内は前売り、市内在住65歳以上の方の料金  
 ※前売券は千葉市美術館ミュージアムショップ、ローソンチケット(Lコード:32618)、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて1月12日まで販売(1月13日以降は当日券販売)。  
 ◎ナイトミュージアム割引:金・土曜日の18:00以降は観覧料半額  
 ◎本展チケットで7階「新収蔵作品展」、5階常設展示室「千葉市美術館コレクション選」もご覧いただけます。

主 催 千葉市美術館、東京新聞 特別協力 須賀川市立博物館、神戸市立博物館

### 概要

江戸時代後期に活躍した洋風画家、亜欧堂田善(あおうどうでんぜん・1748～1822)は、現在の福島県須賀川市に生まれ、47歳の時に白河藩主松平定信の命を受け、腐食銅版画技法を習得した遅咲きの画人です。主君の庇護のもとで試行錯誤を重ねた田善は、ついに当時最高峰の技術を身につけ、日本初の銅版画による解剖図『医範提綱内象銅版図』や、幕府が初めて公刊した世界地図『新訂万国全図』など、大きな仕事を次々に手掛けていきます。一方で、西洋版画の図様を両国の花火に取り入れた《二州橋夏夜図》や、深い静寂と抒情を湛える《品川月夜図》など最先端の西洋画法と斬新な視点による江戸名所シリーズや、《浅間山図屏風》(重要文化財)に代表される肉筆の油彩画にも意欲的に取り組み、洋風画史上に輝く傑作を多く世に送り出しました。

首都圏では実に17年ぶりの回顧展となる本展では、現在知られる銅版画約140点を網羅的に紹介するとともに、肉筆の洋風画の代表作、谷文晁・司馬江漢・鋏形蕙斎といった同時代絵師の作品、田善の参照した西洋版画や弟子の作品まで、約250点を一堂に集め、謎に包まれたその画業を改めて検証します。(会期中大幅な展示替えを行います)

### 記者レクチャー・内覧会

一般公開に先駆けて報道関係の皆様を対象に、記者レクチャーおよび内覧会を行います。展示会の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧ください。

1月12日(木)15:00-17:00(14:30開場)／8階展示室にて

参加ご希望の方は、同封の申込書に必要事項をご記入の上、FAX またはメールにてご連絡ください。

## ■ 本展の見どころ

### ●「日本に生まれし<sup>オランダ</sup>阿蘭陀人」亜欧堂田善の現存する作品をほぼ網羅！ 約250点の作品・資料で、謎に包まれた素顔にせまる。

松平定信をして「亜（アジア）欧（ヨーロッパ）両大陸を眼前に見る心地す」と称され、日本初の腐食銅版画を制作した司馬江漢からも「日本に生まれし阿蘭陀人」と評された逸話が残る江戸時代の洋風画家、亜欧堂田善。

本展では田善の代表作であり、日本の近世銅版画で初めて重要文化財となった『銅版画東都名所図』『銅版画見本帖』のほか、江戸時代最大級の油彩画である《浅間山図屏風》など現在存在が確認されている銅版画、肉筆画をほぼ網羅。重要文化財15点、重要美術品1点を含む、15歳から最晩年の作品200点に加え、司馬江漢や谷文晁、鋏形蕙斎など同時代の絵師や弟子たちの作品約50点も展示し、いまだ謎に包まれている田善の全貌に迫る過去最大の回顧展となります。

油彩画と屏風が融合した  
亜欧堂田善らしい大作！



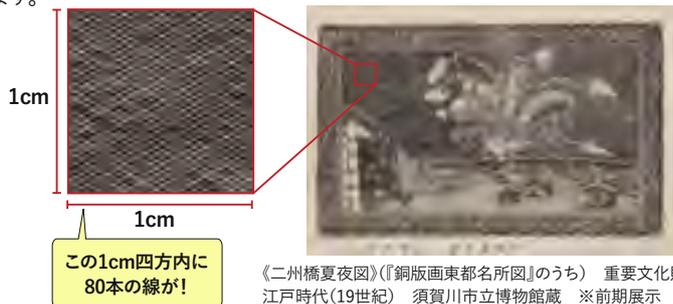
(左)《浅間山図屏風》江戸時代(19世紀) 重要文化財  
東京国立博物館蔵 TNM Image Archives ※後期展示

(右)《両国図》江戸時代(19世紀) 重要美術品  
秋田市立千秋美術館蔵 ※後期展示

### ●1cm四方に80本の線を引く!? 超絶技巧の銅版画で江戸の風景を活写。

江戸時代に腐食銅版画技術を大成した田善。その卓越した技がうかがえるのが《二州橋夏夜図》(『銅版画東都名所図』)です。11.9cm×17.3cmと小さい作品ですが、1cm四方に80本の線をかけあわせるという超絶技巧が用いられています。このような当時最高峰の技術によって、大ベストセラーとなった医学入門書の挿絵や、幕府初の銅版画による世界地図などを手掛けました。

また当時使用していた原版や制作用具が現存しているのも唯一の例。田善が到達した驚異的な完成度の銅版画を、これらの貴重な資料とともに紹介します。



この1cm四方内に  
80本の線が!

《二州橋夏夜図》(『銅版画東都名所図』のうち) 重要文化財  
江戸時代(19世紀) 須賀川市立博物館蔵 ※前期展示

国内に現存する  
銅版画制作用具  
最古の例!



銅版画制作用具 江戸時代(18-19世紀)  
須賀川市立博物館蔵

### ●再発見された作品の他、下絵や参照した西洋銅版画も展示。「創造の軌跡」を追う。

近年再発見され74年ぶりに亜欧堂田善の回顧展に出品される作品や近年田善作とされた作品、30年ぶりに公開される《浅間山図屏風》の下絵など、本展でしか展示できない作品も多数出品するほか、銅版画技法を取得する上で参考にした西洋銅版画など数多くの資料を通して、亜欧堂田善がいかにして洋風画家となったのか「創造の軌跡」を丹念に追います。

74年ぶりに  
田善展で公開!



《湖辺武人図》江戸時代(18-19世紀) 個人蔵



《浅間山図屏風稿本》江戸時代(19世紀) 個人蔵

## ■ 同時開催

「新収蔵作品展—江戸絵画を中心に」

7階企画展示室 [休室日]1月30日(月) [観覧料]一般500円 大学生400円(企画展ご観覧の方は無料)

「つくりかけラボ10 原倫太郎+原游|RE 幼年期ディスカバリー」

1月14日(土)—4月2日(日) 4階子どもアトリエ [休室日]第1月曜日 [観覧料]無料

## ■ 次回展予告

2023年3月4日(土)—3月24日(金) 「第54回 千葉市民美術展覧会」/「コレクション展 房総ゆかりの作家たち 特集展示:無縁寺心澄」

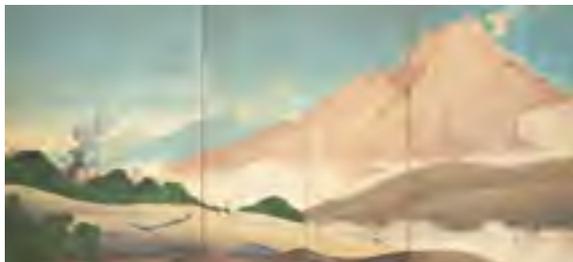
2023年4月8日(土)—5月21日(日) 「「前衛」写真の精神:なんでもないものの変容 瀧口修造・阿部展也・大辻清司・牛腸茂雄」

「「前衛」写真の精神」展より  
牛腸茂雄《幼年の『時間』1》  
1980年頃  
新潟市美術館蔵



## ■ 広報用画像一覧

展覧会広報用として作品画像をご用意しております。ぜひ、本展をご紹介しますようお願いいたします。  
ご紹介いただける場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。  
画像の使用は1回限りとし、展覧会紹介の目的にのみご使用ください。



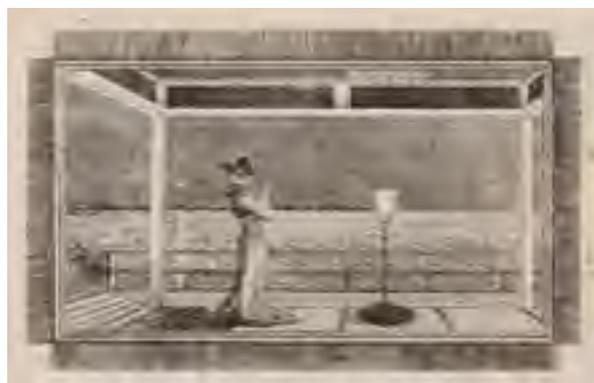
1 亜欧堂田善《浅間山図屏風》重要文化財 江戸時代(19世紀)  
東京国立博物館蔵 TNM Image Archives ※後期展示



2 亜欧堂田善《两国図》重要美術品 江戸時代(18~19世紀)  
秋田市立千秋美術館蔵 ※後期展示



3 亜欧堂田善《二州橋夏夜図》(『銅版画東都名所図』のうち)  
重要文化財 江戸時代(19世紀) 須賀川市立博物館蔵 ※前期展示



4 亜欧堂田善《品川月夜図》(『銅版画東都名所図』のうち)  
重要文化財 江戸時代(19世紀) 須賀川市立博物館蔵 ※後期展示



5 亜欧堂田善《今戸瓦焼図》江戸時代(18~19世紀) 神戸市立博物館蔵  
※後期展示



6 亜欧堂田善《江戸城辺風景図》江戸時代(18~19世紀) 東京藝術大学蔵



7 亜欧堂田善《フローニンヘンの新地図》  
(『銅版画見本帖』のうち) 重要文化財  
江戸時代(19世紀) 須賀川市立博物館蔵  
※前期展示



8 亜欧堂田善『医範提綱内象銅版図』  
文化5年(1808) 杜若文庫蔵

## 広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

### ■写真ご使用に際してのお願い

- \* 作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- \* 写真のご利用は、1 申込について1 回とし、使用後のデータは破棄してください。
- \* 基本情報確認のため、広報担当まで一度校正紙をお送りください。
- \* 掲載後、広報担当まで見本誌をご送付くださいますようお願いいたします。
- \* お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送りいたします。

千葉市美術館  
広報担当 磯野 行  
FAX : 043-221-2316  
E-mail : isono@ccma-net.jp

貴社名 :	媒体名 :
ご担当者名 :	発行予定日 :
TEL :	発行部数 :
FAX :	定価 :
Email :	掲載予定コーナー名等 :
画像到着希望日 : 月 日 時まで	画像の掲載サイズ <small>(おおよそで結構です 例 : 5cm 四方、など)</small> :

### ■画像データ申込 (ご希望のデータの番号に○をつけてください。)

- 1 亜欧堂田善《浅間山図屏風》重要文化財 江戸時代(19世紀) 東京国立博物館蔵 TNM Image Archives ※後期展示
- 2 亜欧堂田善《両国図》重要美術品 江戸時代(18~19世紀) 秋田市立千秋美術館蔵 ※後期展示
- 3 亜欧堂田善《二州橋夏夜図》(『銅版画東都名所図』のうち) 重要文化財 江戸時代(19世紀) 須賀川市立博物館蔵 ※前期展示
- 4 亜欧堂田善《品川月夜図》(『銅版画東都名所図』のうち) 重要文化財 江戸時代(19世紀) 須賀川市立博物館蔵 ※後期展示
- 5 亜欧堂田善《今戸瓦焼図》江戸時代(18~19世紀) 神戸市立博物館蔵 ※後期展示
- 6 亜欧堂田善《江戸城辺風景図》江戸時代(18~19世紀) 東京藝術大学蔵
- 7 亜欧堂田善《フローニンヘンの新地図》(『銅版画見本帖』のうち) 重要文化財 江戸時代(19世紀) 須賀川市立博物館蔵 ※前期展示
- 8 亜欧堂田善『医範提綱内象銅版図』文化5年(1808) 杜若文庫蔵

■「没後200年 亜欧堂田善」  
プレゼント用招待券申込  
(ご希望の場合はチェックをつけてください)

5組10名様分 希望します。  
(それ以外の枚数が必要な場合は別途ご相談ください。)

チケット送付先  
ご住所 : 〒

問い合わせ先  
千葉市美術館  
〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8  
広報担当 : 磯野 愛  
Tel. 043-221-2311 (代表) /043-221-2313 (直通)  
Fax. 043-221-2316  
E-mail isono@ccma-net.jp  
HP <https://www.ccma-net.jp/>

# 没後200年 亜欧堂田善

## 江戸の洋風画家・創造の軌跡

記者レクチャー・内覧会 1月12日(木) 15:00～17:00 8階展示室にて

報道関係の皆様を対象に披露説明会および内覧会を行います。  
展覧会の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧ください。

[タイムスケジュール(予定)]

14:30～ 記者レクチャー会場へのエレベーター稼働・開場  
15:00～ 担当学芸員より会場にてご説明  
15:15～ 自由内覧

参加ご希望の方は下記項目にご記入の上、

**FAX: 043-221-2316** または **E-mail: isono@ccma-net.jp**

までご返信ください。

ご芳名

---

ご所属

---

貴媒体名

---

お電話番号

---

E-mail

---